

平成29年度

地域と企業等の縁むすび事業

地域活動事例集



南区役所

FUKUOKA CITY MINAMI WARD



目 次

はじめに	2
～平成29年度 事業実施報告～	
香蘭女子短期大学と雪印メグミルク株式会社の連携協定	3～4
まちづくり懇話会開催報告	5～6
～南区の企業等による地域活動事例～	
事例 1：雪印メグミルク 株式会社	7～8
事例 2：株式会社 新生堂薬局	9
事例 3：株式会社 REEHA	10
事例 4：株式会社 メモリード	11～12
事例 5：学校法人 宮田学園	13～14
事例 6：香蘭女子短期大学	15
事例 7：株式会社 マイマイ マイマイスクール花畑	16
事例 8：社会福祉法人光明会 松月園	17
事例 9：ウェルビス悠愛 株式会社	18
事例10：スポーツガーデン 株式会社	19～20
おわりに	21～22

はじめに

◇趣旨

近年、少子高齢社会の進展や単身世帯の増加、住民同士のつながりの希薄化等により、地域活動の担い手不足や参加者の固定化、負担感が課題となっています。この事業は、南区内の企業や事業所が持つ様々な資源（人やモノ、場所、ノウハウ、専門性など）を、地域課題の解決や地域活性化に活かす取り組みとして、平成28年度からスタートしたものです。

地域、企業、行政が、それぞれ個別に活動するのではなく、相互理解を深め、連携することで、多様化する地域課題に柔軟に対応する、共創のまちづくりを目指していきたいと考えています。

事例集は、様々な地域活動を行っている南区内の企業や大学等の取り組み状況をわかりやすくまとめたものです。自社の人材や資源を活かして、地域とつながり、地域へ貢献する企業等の活動事例について紹介していますので、地域活動に関心のある企業や事業所の方々の参考になれば幸いです。また、地域団体の皆さまにも、企業等と連携したまちづくりのきっかけにいただければと思います。

◇事業概要

【目的】 企業や商店街、NPO、大学など多様な主体が持つさまざまな資源（人やモノ、場所、ノウハウ等）を、地域課題の解決に活かす取り組みを推進し、地域・企業・行政間の更なる共働を促進する。

【対象】 南区の企業・事業所・NPO・商店街・大学
南区の住民・地域団体 など

【平成29年度実施内容】

- ・ 企業等と地域の関わり方を話し合う「まちづくり懇話会」の開催
- ・ 企業等が持つ様々な資源と地域課題をマッチングし、地域課題の解決や地域活性化に取り組む
- ・ 企業等の地域活動支援（地域情報の提供、関係者の連携調整など）
- ・ 企業等の協力による新しい地域活動事例集の作成

平成28年11月に南区役所で開催した「まちづくり懇話会」への参加をきっかけに、大学と企業の連携協定が締結されました。

「学校法人山内学園 香蘭女子短期大学」と「雪印メグミルク株式会社 九州統括支店」が「地域産業活性化に関する連携協定」を締結

平成29年8月4日、「学校法人山内学園 香蘭女子短期大学」と「雪印メグミルク株式会社 九州統括支店」が「地域産業活性化に関する連携協定」を締結しました。

この協定は、平成28年11月に南区役所で開催した「まちづくり懇話会」に両者が参加したことで実現しました。同短大が企業と、同支店が大学と連携協定を締結するのは共に初めてのことです。

大学の持つ「学生の活力」と、企業の持つ「乳製品に関するノウハウ」が組み合わせさり、市民の健康増進や地域産業活性化に向けた共創の取り組みが推進されます。



調印式の様子
(左から坂根康秀 学長、細川浩行 南区長、倉持裕司 統括支店長)

～香蘭女子短期大学と雪印メグミルク株式会社には、**食育活動**という共通点がありました～

○香蘭女子短期大学

香蘭女子短期大学には食物栄養学科があります。食物栄養学科ではこれまでに、食の専門学科として地域の子どもの食生活改善のため、子どもたちと一緒に野菜を収穫し、その後保護者と料理する親子クッキング教室の開催や食育のレシピ集の作成、保育学科と共同での食育絵本の作成などの様々な食育活動を行っています。



親子クッキング

○雪印メグミルク株式会社

雪印メグミルク株式会社では、コーポレートスローガン「未来は、ミルクの中にある。」のもと、「食の大切さと尊さ」、「牛乳・乳製品の価値」を伝えるため、小中学校への牛乳の大切さを伝える食育出前授業や骨・カルシウム・チーズなどをテーマにしたセミナー、乳製品を使った料理講習などの様々な食育活動を行っています。



チーズセミナー

今回の連携協定によって、すでにそれぞれで取り組まれてきた食育活動にお互いの強みが活かされ、より大きな地域貢献活動となります。また、香蘭女子短期大学にとっては学生の人材育成、雪印メグミルク株式会社にとっては乳製品の普及という効果も期待されます。

～協定による具体的な取組み～

○学術講演会の開催

平成29年12月、香蘭女子短期大学で、栄養士を目指す同短大の食物栄養学科生を対象に学術講演会が開催されました。雪印メグミルク株式会社の九州コミュニケーションセンター長である平田圭一郎氏が講師を務め、乳製品や商品開発、製品に至るまでの過程についての講演が行われました。

また、同社の「食育活動」についての紹介や、同社の栄養士による食育の模擬授業も実施され、地域の将来を担う人材である香蘭女子短期大学の学生にとって、貴重な学びの場となりました。



乳製品についての講演



食育の模擬授業

○ナチュラルチーズ勉強会の開催

平成29年12月、香蘭女子短期大学で同短大の全学科生を対象にナチュラルチーズ勉強会が開催され、100名を超える学生が参加しました。雪印メグミルク株式会社の平井匠氏が講師を務め、日本、九州でのチーズの消費量をはじめ、基本的な製法や美味しい食べ方などを学びました。

参加者からは、「乳製品の消費拡大、地域住民の健康増進のために自分たちになにができるのか、改めて考える大変有意義な時間となりました。」と、好評でした。



ナチュラルチーズ勉強会

○連携推進委員会

香蘭女子短期大学5名（食物栄養学科長・保育学科長ほか）と雪印メグミルク株式会社九州統括支店4名（コミュニケーションセンター長・業務課長ほか）をメンバーとした「連携推進委員会」が設置され、月に1度、今後の取り組みについての情報交換が行われています。



今後も市民の健康増進・人材育成という地域課題の解決に向けて、産学連携での取組みが進められていく予定です。

※香蘭女子短期大学の地域活動事例については、P.15で紹介しています。

※雪印メグミルク株式会社の地域活動事例については、P.7, 8で紹介しています。

～「まちづくり懇話会」開催報告～

本事業の一環として、地域活動に関心のある企業等の関係者を対象に、昨年12月に「まちづくり懇話会」を開催しました。南区出身のまちづくりコーディネーター福田忠昭氏（ローカルアンドデザイン株式会社）をファシリテーターに迎え、企業や地域が協力してまちづくりを進めるためのアイデアを話し合いました。

日 時：平成29年12月4日(月) 13:30～15:30

場 所：南区保健福祉センター1階 講堂

参加者：地域活動に関心のある南区内の企業・事業所・大学等の関係者 21団体 31名

【一部】事例紹介 スポーツガーデン株式会社 取締役 吉田 勝 氏

ファシリテーター福田氏との対話形式で、吉田氏が取り組んでいる「八起祭（やおきさい）」、「大橋ハロウィン&コスプレフェスティバル」についてお話をいただきました。「地域の歴史に興味を持つことをきっかけとしてイベントのアイデアが生まれる」、「イベントの目的を共有することが大切」など経験談からのお話は多くのヒントを与えてくれました。



吉田氏と福田氏による対話

【二部】グループワーク

4～5人のグループに分かれて、地域課題と課題解決のためのアイデアについて意見交換を行いました。様々な職種のメンバーで話し合いをする中で、新しい発想や気づきも生まれたようです。



グループ内で意見交換



アイデアを発表

【参加者からの感想】

- ・ 企業の方と直接お話しする機会は今までなかったので、とてもいい機会となりました。いろいろな可能性も見え、今後少しでも実現できればと思います。また開催してください。
- ・ 交流を図ることができ、とても良かったです。
- ・ 非常に有意義な時間を過ごせました。ファシリテーターの方の力量に感心しきりです。

【ローカルアンドデザイン株式会社 代表取締役／ファシリテーター 福田 忠昭 さん】

「最近、企業や事業所も地域の『法人市民』として、社会・地域貢献という意識が高まっています。同じような意識を持った方々と意見を交わし、連携することで新しいアイデアやチャレンジする意識が高まると思いますので、ぜひこのような場に積極的にご参加ください。」

今回の懇話会をきっかけに様々な取組みが生まれようとしています
そのなかで、実現した取組みについてご紹介します。

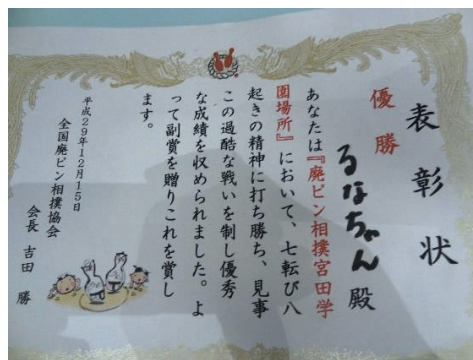
○スポーツガーデン株式会社と学校法人宮田学園の連携

平成29年12月15日（金）に宮田学園こども食堂が開催されました。このこども食堂では毎回違った食事のメニューと留学生と触れ合う楽しいイベントが企画されています。

この日のイベントでは、スポーツガーデン株式会社の吉田氏の協力で、廃ピン相撲宮田学園場所が開催されました。子ども達と留学生がトーナメント形式で廃ピン相撲に興じ、大いに盛り上がりました。



廃ピン相撲を楽しむ子どもたち



優勝者へ贈られた表彰状

※ P.13 で、宮田学園こども食堂について紹介しています。

※ P.19 で、廃ピン相撲について紹介しています。

それぞれの企業がすでに実施している活動が組み合わさった結果、スポーツガーデン株式会社にとっては廃ピン相撲の普及、宮田学園にとってはこども食堂の活性化という成果が生まれました。もちろん参加者である子どもたちにとっては楽しい体験となりました。

様々な主体が持つ資源が集まることで、それぞれの強みを生かし、よりよい活動が生まれる可能性があります。南区役所では今後も地域・企業・事業所等の交流を推進します。

懇話会参加団体一覧（50音順）

エフコープ生活協同組合 / 株式会社 大賀薬局 / 株式会社 大橋西口ビル
ケアプランセンター宝満 / 学校法人山内学園 香蘭女子短期大学 / 山茶花在宅クリニック
公益財団法人 社会福祉笑顔ふれあい財団 / 株式会社 新生堂薬局
スポーツガーデン 株式会社 / 弁護士法人 翼・篠木法律事務所
社会福祉法人エテルマム保育会 天星丸保育園 / 那珂川病院 居宅介護支援事業所
株式会社 ファインプロデュース / 福岡市社会福祉協議会 / 福岡市南区社会福祉協議会
社会福祉法人福岡光明会 松月園 / 学校法人 宮田学園 / ゆかいな仲間ケアプランセンター
雪印メグミルク 株式会社 / 株式会社 REEHA / NPO 法人 レアッシ福岡フットボールクラブ

雪印メグミルク株式会社

会社概要

【所在地】(九州統括支店)福岡市南区高木1-9-12
(福岡工場)福岡市南区五十川1-2-20

【設立】平成21年10月

【従業員数】4,887人(連結/平成29年3月31日現在)

【事業内容】雪印メグミルクグループでは、「乳製品」、「飲料・デザート類」といった商品の製造・販売のみならず、酪農生産に関わる「飼料・種苗」などの事業を展開。



～食育活動～

雪印メグミルク株式会社では全国6か所に専任スタッフを配置し、多彩なプログラムを用いて地域の方の健康づくりのお手伝いをしている。

主な活動は、小中学校への食育出前授業や各種セミナー・料理講習等。

中でも、食育出前授業や体験型のスポーツ食育授業では、成長期子どもたちに規則正しい生活習慣とバランスのとれた食事の大切さを伝えることや、栄養豊富な牛乳の価値の講話、日頃から牛乳・乳製品を食べることで健康維持・増進につながることを伝えている。



骨・カルシウムセミナー

○牛乳の大切さを伝える「食育出前授業」

牛乳に含まれる成長期に欠かせないカルシウムやミネラル等の栄養素の講話や、実際に手作りバターを作る体験学習を行います。

授業後の児童の変化として、牛乳パックの栄養成分表示や一括表示を見るなど、牛乳に興味を持った様子でした。

実施校：福岡市立野多目小学校 4年生，4クラス（児童128名，教諭4名）

実施日：平成29年12月19日（火） 1時間目～4時間目



小学校での食育出前授業の様子

○食の基礎知識講座「チーズを美味しく楽しむ会」

雪印メグミルク株式会社と大楠公民館がマッチングし、平成29年12月7日に校区の食生活改善推進員協議会との共催で、チーズをテーマにした食育講座が開催されました。

当日は、PTAをはじめとした校区の住民41名が参加し、同社の社員を講師に、チーズの歴史や種類、栄養について学びました。様々なチーズを食べ比べ、特徴やおすすめの食べ方についても紹介がなされました。参加者からは「食べたことのないチーズを楽しむことができた。」「食事にチーズを取り入れたい。」など好評でした。



チーズについての講演



チーズの食べ比べ

○福岡事業所設立80周年 工場開放デー

平成29年6月3日、同社が福岡に事業所を開設して80周年を迎えたことを記念して、福岡工場開放デーが開催されました。

当日は、工場見学をはじめ、商品の試飲・販売、バター作り、スポーツ食育講話など様々なプログラムが実施されました。平成10年長野オリンピック金メダリストの原田雅彦氏・齋藤浩哉氏のトークイベントもあり、地域住民や小学生など700名以上の来場者で盛り上がりしました。



オープニングイベント

【雪印メグミルク株式会社 九州統括支店 コミュニケーションセンター長 平田 圭一郎 さん】

「昭和12年に雪印メグミルク株式会社は、宮竹校区に事業所を設け80年を迎えることができました。また、南区の小中学校の給食の牛乳は、雪印メグミルクの『赤いパックの牛乳』で子どもたちに毎日飲まれています。

これまでも、これからも地域の皆様とつしよに、親しまれ・愛される企業であり続けたいと積極的に食育活動を展開し地域社会との良い関係づくりに取り組むとともに、南区の地域の皆様方に支えられてきた企業として、これからも社会的責任を果たしていきます。」

※香蘭女子短期大学との連携協定

平成29年8月4日、同社と香蘭女子短期大学の間で「地域産業活性化に関する連携協定」が締結されました。協定についてはP.3, 4で詳しく紹介しています。